

第14回 和光園研究発表会 ベストショット

令和4年12月22日に第14回和光園研究発表会を開催いたしました。各部署から6つの演題が報告され、それぞれの特色が良く表れた研究発表会となりました。発表会を振り返り、各部署のベストショット、発表者からのメッセージをお送りします。

天国のお父さんに愛をこめて「新米炊けたよ」 ～学習療法の目標をグリーフケアに取り入れて～



介護老人保健施設 和光園
発表者：是永みどり(介護福祉士)
協力者：入所職員・学習療法マスター

自分の為の一汁一菜に挑戦



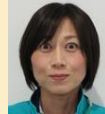
大根を切って味噌汁の具材にします。



昨日漬けた大根葉を切っています

美味しそうな新米が炊けました

Wada Hospital Long-Term Care Health Facility Wakon



入所

介護リーダー 是永みどり

今回学習療法から得た情報より、長く連れ添った奥様の旦那様への想いや愛が伝わりとても考えさせられました。奥様が、今後の『残りの人生を前向きに生きていく』という強い意思が娘様達との会話で見える事も出来ました。今後、学習療法の継続、レク参加やホール内では一人にしない事を念頭におき、関わっていきます。

おひとり様スローライフ

～自分で作って食べて頭と身体のために和光園に行こう～

部署：通所リハビリテーション
発表者：岡部 宏子(相談員)
協力者：通所リハビリ・学習療法研究会

③ 生活リハビリ



座位・何かにつかまってる作業
立位保持可能な作業
自宅ではOTと職員と娘様と一緒に
辛餅を料理

Wada Hospital Long-Term Care Health Facility Wakon



通所

相談員 岡部宏子

今回の事例にて F-SOAIP で介護の視点、リハビリの視点を分析比較した事で焦点を当てた関りが出来たと感じています。通所リハビリテーションの特色を活かした専門職の連携と公文書学習療法から得た本人の想いを具現化出来た事例だと思います。今後ご利用者様の想いを汲み上げながら多職種連携を図って行きます。

『うまかったなあ』 忙しい母が作ってくれた味噌ラーメン ～学習療法で母の味の記憶をたどって五感への支援～



発表者：安藤 彩
協力者：学習療法委員、GISスタッフ一同



月1回みらいラーメン亭オープン

もちろん親父は俺で、
メニューは
サッポロ一番 みそラーメン



ご清聴ありがとうございました。
Medical Corporation Shinwakai Dementia-Friendly Communal Living Care Mirai



グループホーム

介護福祉士 安藤彩

今回の事例では本人様のやる気、職員の協力、F-SOAIP で利用者様をより分析できた事、そして五感への刺激が「お母さんの味噌ラーメンが食べたい」との目標達成に繋がったと感じました。今回の取り組みでは、普段、職員側が見えていない利用者様のできる事、好きな事を知り、今後の活気ある生活へ結びつくヒントを導き出す事ができました。とても学びある研究発表でした。

学習目標にF-SOAIP (生活支援記録)を導入して1年 ～よりカスタマイズした学習で貰った 極上の笑顔サプリメント～

発表者：仲島 千秋
協力者：3事業所マスター
和光園学習療法研究会

利用者様からいただく極上の笑顔サプリメント



ご清聴ありがとうございました

屋外歩行

初回

3か月後



歩幅、歩行速度、バランス能力、耐久性の向上。
歩行意欲の向上。
長距離歩行での息切れの減少。

Wada Hospital Long-Term Care Health Facility Wakon



学習療法研究会

通所管理者 仲島千秋

F-SOAIP で分析することで、各部署の特色ある事例を発表することが出来ました。また、今年取り組んできた魔法の言葉を動画お伝えすることで、普段の学習の様子や実際のご利用者様の笑顔をお伝えすることが出来たと思っています。今後も各部署連携を図り笑顔の花が満開になる学習支援を行なっていきます。



リハビリ

理学療法士 今池有貴

今回の症例は、外発的動機付けから内発的動機付けに上手に移行する事ができ、行動変容を起こすことが出来たと感じています。自発的に運動が行え、出来ることが増えることでQOL向上が図れました。今後もC型だけでなく、通所利用者等の自立支援に関わっていきたいと思います。

フレイルからの脱却、そして卒業!! ～短期集中介護予防通所型Cでの支援～

施設名：介護老人保健施設 和光園
発表者：理学療法士 今池 有貴
協力者：リハビリ・通所スタッフ

Wada Hospital Long-Term Care Health Facility Wakon

ブライド 動画



Wada Hospital Long-Term Care Health Facility Wakon



入所

介護係長 地原忍

今回の発表では外国人技能実習生が学習療法に関わったことでどのような効果があるのか?という全国的にも珍しい発表内容となりました。支援者の外国人技能実習生は、逆に学習者から漢字・書き順を習い、学習者は先生役となることで、自信をもてたと思います。お互い良い関係もつくれた学習療法は、今後も外国人技能実習生の教育に活用していきたいと思っています。

おもと

初春の 号外版 和光園理

笑顔あふれる、和みの空間へ
目的 医療ケアと日常生活サービスを
提供することによって、
家庭への復帰を目指す施設

発行

医療法人 信和会
介護老人保健施設
和光園

学習療法研究会
令和5年2月
☎0978-37-3887